

社会貢献委員会とは

社会貢献委員会では、埼玉県障害者スポーツ協会と共催で、障がい者と“共に登る”「ふれあい登山」をメインの活動としています。「山道の上り下りができる障がい者」を対象として、その家族や山岳会会員と一緒に登ります。身体障がい、知的障がい、精神障がいなど、様々な障がいのある方が参加していますが、勝ち負けのないスポーツである登山の人気は高まっています。

この事業を開始した当初の山岳会員たちは、戸惑いと緊張が多かったようですが、回を重ね、今では和やかに障がい者と一緒の登山を楽しむようになりました。もちろん、安全の配慮をしながら、ザックの背負い方、上り下りの際の歩き方、休憩の取り方をはじめ山でのマナーなどの助言をしながらも、植物や遠くに見える山々などの話題を交えながらの交流を図っています。

年末には、支部のホームグラウンドである、奥秩父や奥武蔵の山を、支部の定例山行に組み込み「清掃登山」を実施し、自然環境を守る活動も行っています。

当委員会で一緒に活動する仲間をお待ちしています。

社会貢献委員会委員長